

第3回 自動車用途コンポジットシンポジウム

主催：日本材料学会・複合材料部門委員会，同志社大学複合材料研究センター，SAMPEJapan・コンポジット委員会

協賛：(社)自動車技術会・関西支部，プラスチック成形加工学会・関西支部

<開催趣旨>

sustainable 社会の構築にむけ、自動車には低燃費化に向けた重大な課題達成が求められています。今後一段と厳しくなる CO₂ 排出規制に対応するためには、炭素繊維を中心とした強化繊維を用いた複合材料を、車体に適応していることが必須課題となると推定されます。しかしながら、未だ、複合材料を用いた車体の量産化に求められる新しい技術開発課題は多く、現在なお、その実現のプロセスは明確にされていません。その解決の糸口は、さまざまな技術者・研究者が交流し、さまざまな視点から討論することにより、紡ぎだされるものと考えます。

2009年12月から毎年開催しております「自動車用途コンポジットシンポジウム」も、今年で第3回を迎えることになりました。趣旨にご賛同いただけます皆様の技術紹介ならびに研究発表を大いに期待しております。特に、企業の方々の最新の技術紹介を大いに歓迎しております。今回は、十分な議論の時間を確保するため、学生の研究発表はポスターセッションとし、技術紹介・一般講演発表を1件あたり30分と比較的長い時間をとったシンポジウム構成にする予定です。関連の分野に関心をお持ちの方々や関係される多数の方々の積極的なご参加をお待ちしております。

日時：2011年12月3日(土) 10:00~17:30(予定)

場所：同志社大学(今出川キャンパス)寒梅館 KMB208 室

<概要>

基調講演：BMW Japan Corp.・プロジェクト BMW I・技術顧問，山根健オフィス・代表 山根 健 氏
広島県立総合技術研究所・所長 節家 孝志 氏

技術紹介・一般講演発表（学生不可，質疑応答込みの30分を予定）：6，7件程度を予定

ポスター発表：20件程度を予定

<参加費>

一般：20,000 円

共催・協賛会員：8,000 円

学生：1,000 円

お支払方法：シンポジウム当日、受付にて現金でお支払いをお願いします。

懇親会(事前登録制)：18:00より

<各種締め切り>

講演申込先：複合材料研究センター rdccm@mail.doshisha.ac.jp

講演申込フォーマット 添付の excel ファイルにご記入の上，お申し込みください。指定の excel ファイルは，複合材料研究センター(rdccm@mail.doshisha.ac.jp)までお問い合わせください。

講演申込締め切り：2011年11月13日(日)

講演原稿締め切り：2011年11月20日(日)厳守

講演原稿フォーマット：日本材料学会講演会用原稿タイプ A に準ずる。

技術紹介・一般講演:A4で4ページ以内

ポスター発表:A4で2ページ以内

シンポジウム・懇親会参加申込締め切り：2011年11月27日(日)

<発表要領>

・技術紹介・研究講演発表：学生の発表は不可，25分，質疑応答5分 合計 30分

power point 2003,2007を備えた windows 系 PC，液晶プロジェクターのみ用意致します。

・ポスター発表(午後の90分を予定しています。):ポスターボード(縦164cm×横83cm，表面が布張り，押しピン利用可)1枚を使って頂きます。学生以外の技術紹介やテーブルトップ的な発表も歓迎いたします。机などご利用の場合には，事務局までご依頼下さい。

詳細は，<http://rdccm.doshisha.ac.jp/>をご覧ください。